総会資料

議案書案

令　和　４　年　度

根本自治会通常総会

議　　案　　書

令和５年４月２２日（土）午後２時より

～通　常　総　会　式　次　第～

◇開会の辞　関口理事

◇会長挨拶　山本会長

◇議長選出

＜議　事＞

第１号議案：　令和４年度　事業報告書（案）の提案・承認　山本会長

第２号議案：　令和４年度　収支決算書（案）の提案・承認　高階理事

◇監査報告　大谷・神村両監事

第３号議案：　令和５年度　事業計画書（案）の提案・承認　滝沢理事

第４号議案：　令和５年度　収支予算書（案）の提案・承認　不破理事

第５号議案：　令和５年度　会長選出及び新体制（案）の提案・承認　山本会長

◇議事終了　議長

◇閉会の辞　関口理事

第１号議案　令和４年度　事業報告書（案）

（令和４年４月１日～令和５年３月３１日）

１、令和４年度主要な事業

（０）はじめに

令和４年度は令和２年度３年度と同様に、終始新型コロナウィルスによって、三密をさけた活動に徹さざるを得ない状況にあった。このため、通常総会をはじめ、コロナ以前に実施していた様々な行事もできず、また、自治会会員各位への連絡も、極力感染拡大を抑えるための方法をとらざるを得なかった。

このため、根本自治会にとって最大の議決の場である令和３年度の「通常総会」も、会員の皆さんにお集まりいただくことなく、事前に議案書をご覧いただき、周知をした上で、会員の皆さまからの委任状を基にし、決議でのスタートとなった。

また、会員の皆様への組長さん経由の回覧版も休止し、掲示板による連絡、ならびにブロック長による各戸配布など、感染防止に向けて人の接触を極力減らした対応をせざるを得なかった。そうした中でも、久々の根本芸術祭（根本展）を密にならない状況での開催にこぎつけ、会員の皆様他の元気な姿が確認できたことは、自治会らしい活動であったかと思う。

このような非常事態とも言える状況の継続は、自治会と会員家族との絆を少しずつではあるが弱め、災害に対する地域としての体力が脆弱化しないとも限らない。自助共助を目的に、地域として立ち上げた「絆カード・シール」も、コロナ禍により、なかなか実践訓練をする機会も作れず、時が過ぎ去っている。

根本自治会としては、このコロナによって閉鎖された中で、令和３年度より改めて、町会は皆様にとって何なのか？期待に応えるだけの活動ができているか？会員の皆様が自発的に活動いただける場になっているか？活動に見合った理事が確保されているか？活動に見合った町会費を分担いただいているであろうか？などなど、議論してきた。

議論の中で、将来皆さんが“住んでいてよかった根本の町”と思える地域であり、そのお世話役としての自治会が、どうあるべきかを前向きに検討してきた。そして、その活動の一環として、令和４年度から市川市の補助事業を受けて、ＷＥＢサイトを立ち上げるとともに、本格的に根本自治会の「見える化」を進めてきた。また、出来上がった新たなツールを利用した「七夕まつり」「餅つき大会」などの活動を進めることができた。

（１） 年度当初に自治会運営の基調とした事柄について、その結果

① 情報のデジタル化による新しい自治活動への変革

市川市からのデジタルコミュニケーション事業の補助金申請が承認され、根本自治会のＷＥＢサイトを立ち上げ、根本地域の見えるかのツールを確保した。その一環で、「七夕まつり」、「餅つき大会」など、さまざまな住民との交流の場を設けるとともに、年度末には「根本自治会のトリセツ」（根本自治会の活動ガイド）を作成し、自治会員を含む、根本自治会エリアに住まわれる方々に配布を開始した。

② 自治会役員の次世代化と様々な世代の人材による自治会運営

昨年度に引き続き、新任役員の確保に力を注ぎ、今年度新たに不破祐子氏に就任いただくとともに、次世代層での運営に心がけていただき、新たな発想での町会運営への道筋をつけた。次年度には、その本格的な体制造りが開始される予定である。

③ 若い世代も含めた全会員層にそった事業の展開

「七夕まつり」や「餅つき大会」をはじめとし、子育て世代が参加しやすい行事を試行的に実施し、効果を確かめるとともに、行事をサポートしてくれる人材、すなわち新たな自治会のサポートメンバーの発掘に努めた。

④ 「自主防災組織」の実証訓練を通じて実用化

コロナ禍により今年度も見送った

⑤ 急傾斜地の減災に向けた行政への対応

市川４丁目二番地区北斜面中心に、市と調整して対策が進んだ。その他の地域についても調査などが進んでいる

⑥ 根本自治会員の増強による会員率の向上

高齢に伴い転居される方が多い一方、新規の居住者もあり、会員数としては大きな変化はない

⑦ 自治会費の見直しと、収入に見合った自治会運営

次年度以降の見直しに向けて、新しい町会の運営をシミュレーションし、検討を行っている

⑧ 根本という街の特性にそった地域連携（地域猫、地域連携、国府神社、他）

コロナ禍ではあるが、いろいろな新たな行事を通じて、連携の効果を確認した

（２）［事業計画 ］の項目に応じた対応結果

① 総会、役員会、組長会等自治会運営に関わる事項

・通常総会　　年１回（４月）：*R４年４月２３日実施*
・定例役員会　毎月１回（通常　第１土曜日　午後６時半～）：*毎月実施別表参照*
・組長会　　年２回程度とする：*コロナ禍で未実施*
・研修会　　随時：*未実施*
・会計監査　　事業報告書、収支決算書等の監査（年１回）：*R４年４月９日実施*

② 根本自治会の維持発展に関わること

・役員（理事）の次世代への引継ぎ：*役員改選期に向けて実施*
・役員以外の自治会運営にかかわる人材の組織化：*サポート部隊の設置検討*
・自治会構成員の世代に沿った自治会活動への転換：*子育て世代へのイベント試行*
・自治会の会員への役割の周知と新規居住者への入会の教宣：*実施、特に新設マンションへの対応を強化*

③ 会員の親睦と文化事業について

・会員親睦新年会（１月第２週土曜日の夕）：コロナ禍で中止
・会員日帰りバス旅行：*コロナ禍で中止*

・若年会員を対象としたイベントや親睦会等の開催：*七夕まつり、餅つき大会等の開催*
・従来の芸術祭等の事業の見直し：*従来形式で３年ぶりに実施*
・Web サイトや根本だよりを通じた活動の「見える化」：*市の補助金によりスタートを切った*
・市川市自治連、社会福祉協議会主催の会合など、行事への積極的参加：*実施*

④ 生活環境の改善

・市主催の江戸川クリーン作戦への参加（５月末）：*５月２９日実施*
・１２分別ゴミの厳格実施とゴミ箱の設置(継続）：*適時実施*
・不法廃棄物（放棄自転車等）処理のネットワーク利用　：*適時実施*
・マナー条例委員としての活動。（原則 月１回）：*毎月実施別表参照*
・「地域猫」施策：*RSP 市川国府台自治会と共同で実施*

⑤ 防災及び防犯対策関係

・自主防災組織の円滑運営に向けた全員参加の実証訓練と実用化：*コロナ禍で中止*
・自主防災と市川市避難行動要支援制度との連携：*自治会役員の担当対応*
・県道東西にまたがる急傾斜地への対応：*継続実施*
・市川市及び地区自治連主催の防災訓練、小学校区防災拠点の体制確立への協力：*実施*
・防犯パトロール、防犯灯の保全：*月一回のパトロールと防犯灯の適時保全の実施*
・防犯協会主催の行事への参加：*実施*

⑥ 根本自治会としての地域への助成・共生

・寿会への助成（継続）：*実施*
・第２消防分団への助成（継続）：*実施*
・根本発展会の行事への積極的参加協力：*コロナ禍で未実施*
・国府神社の行事への協力：*実施*
・共同募金などへの投入ボックス方式の定着：*実施*

⑦ 会館管理関係

・会館の有効利用ならびに長期計画の検討：

⑧ 情報のデジタル化による新しい自治活動への変革（一部再掲）

・若い世代の参加を促すＷｅｂサイトによる広報活動：*実施*
・with コロナに対応するデジタルコミュニケーション：*実施*
・市川市行政と連携したＷｅｂサイトによる地域活動：*実施*

（以下余白）

（３）時系列に見る実施事業

月	日	事業項目	事業内容
R4/4	2	定例役員会	通常総会議案書審議、他
	9	監査	通常総会に向けて
	14	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	22	防災防犯	地区内防犯パトロール
	23	通常総会	委任状による書面採決
	26	自治会連合協議会	第一地区定期総会
	29	市との連携	江戸川クリーン作戦
5/	7	定例役員会	自治会加入促進、ＷＥＢサイト、他
	12	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	20	自治会連合協議会	定期総会
	26	防災防犯	市川市防犯協会定期総会
6/	4	定例役員会	自治会費の見直し、他
	9	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	22	社会福祉協議会	市川第一地区社会福祉協議会
	24	防災防犯	地区内防犯パトロール
	25	広報	根本より１０５号発行
	28	自治会連合協議会	会長会、広報宣伝部会
	29	地域連携	国府台高校「開かれた学校つくり委員会」
7/	2-3	福祉環境	七夕提灯祭り（自治会館前）
	7	定例役員会	芸術祭の開催、マンション加入調査、他
	9-10	福祉環境	七夕提灯祭り（自治会館前＆国府神社前）
	14	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	22	自治会連合協議会	理事会
	26	自治会連合協議会	第一地区会長会
	29	自治会連合協議会	広報宣伝部会
8/	2	定例役員会	芸術祭、ＷＥＢサイト、他
	11	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	22	社会福祉協議会	市川第一地区社会福祉協議会役員会
	26	防災防犯	地区内防犯パトロール
9/	3	定例役員会	芸術祭、ＷＥＢサイト、他
	8	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	27	自治会連合協議会	第一地区会長会
	30	防災防犯	地区内防犯パトロール
10/	1	定例役員会	役員の定年制・サポーター体制、他
	4	防災防犯	第一回真間小防災拠点協議会

	11	自治会連合協議会	広報宣伝部会
	13	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	24	防災防犯	国府台駅交番連絡会
	25	市との連携	市長によるタウンミーティング
	28	防災防犯	地区内防犯パトロール
11/	5	定例役員会	新役員体制の在り方、他
	7	自治会連合協議会	広報宣伝部会
	10	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	15	地域連携	国府台高校「開かれた学校つくり委員会」(SDGｓを学ぶ)
	22	自治会連合協議会	第一地区会長会
	25	自治会連合協議会	理事会
	25-27	福祉環境	根本芸術祭（根本展）
12/	3	定例役員会	新年会の開催、自治会のトリセツ作成、他
	5	社会福祉協議会	市川第一地区社会福祉協議会理事会
	8	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	25	社会福祉協議会	ケア推進連絡会
	26	防災防犯	歳末安全パトロール
R5/1/	7	定例役員会	餅つき大会開催要領、市川市補助金、他
	10	広報	根本だより１０６号発行
	24	自治会連合協議会	第一地区会長会
	28	福祉環境	根本餅つき大会
2/	4	定例役員会	「根本自治会のトリセツ」発行案、他
	9	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	27	社会福祉協議会	市川第一地区社会福祉協議会理事会
	28	自治会連合協議会	第一地区会長会
3/	4	定例役員会	R４年度通常総会関連事項、他
	9	マナーサポーター	国府台駅周辺にて市民啓発
	13	社会福祉協議会	ケア推進連絡会
	16	自治会連合協議会	地区推進会議
	17	地域連携	国府台高校「開かれた学校つくり委員会」
	25	社会福祉協議会	グランドゴルフ大会
	28	自治会連合協議会	第一地区会長会

（以下余白）

第２号議案　令和4年度　収支総決算書

（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

1．一般会計

（収入の部）　（単位：円）

科　目	予算額	決算額	増減額	摘　要
自治会費	1,176,000	1,157,450	-18,550	若干減
貸室料	641,000	548,200	-92,800	コロナ感染防止利用減の中で努力
市の補助金	295,000	1,208,559	913,559	管理費,防犯灯代,活性化事業補助
事務委託費	348,000	386,043	38,043	市業務の代行、　日本赤十字
雑収入	298,000	149,747	-148,253	寄付金・行事、利息、福祉協議会
小　計	2,758,000	3,449,999	691,999	
前年繰越金	3,326,000	3,326,730	0	3326730
合　計	6,084,000	6,776,729	691,999	

（支出の部）　（単位：円）

科　目	予算額	決算額	増減額	摘　要
会議費	40,000	34,015	-5,985	総会・役員会・防災会議
文化事業費	280,000	273,012	-6,988	根本展・セミナー・地域猫
防災事業費	81,000	48,400	-32,600	保守点検　避難誘導灯更新
防犯事業費	181,500	184,559	3,059	防犯灯電球取り換え、電気代建替え
団体助成金	75,000	75,000	0	弄会・第二消防団
報酬費	598,000	600,000	2,000	事務員費・組長・役員会
慶弔費	30,000	5,000	-25,000	1名様
交際費	220,000	169,593	-50,407	自治連合会、研修会,社会福祉協会
備品費	30,000	13,679	-16,321	
消耗品費	20,000	10,641	-9,359	トイレ用品・コロナ消毒液
広報費	500,000	873,282	373,282	地域活性化事業、根本webサイト
事務費	20,000	21,880	1,880	文房具 コピー代・飲料
設備,修繕費	260,000	19,420	-240,580	1階入口修繕・マイルドパッチ
水道光熱費	404,000	401,179	-2,821	会館電気・ガス、上下水道料金
通信費	35,000	34,088	-912	電話代、切手
損害保険料	0	128,530	128,530	
雑費	20,000	27,640	7,640	座布団乾燥等
小　計	2,794,500	2,919,918	125,418	
次年度繰越金	3,289,500	3,856,811	567,311	
合　計	6,084,000	6,776,729		

一般会計　流動資金実績（令和4年度）		
現金残高	出納帳	128,492
真間郵便局	普通預金(利18円)	1,056,533
ペイ信金	普通預金(利14円)	2,671,786
	合計	3,856,811

特別会計　　施設運用基金実績　（令和4年度）			
区分	前年度繰越金	増減額	次年度繰越金
ペイ信普預（施設）	2,662,526	608,424	3,270,950
郵貯銀行（施設）	447,262	4	447,266
基金合計	3,109,788	608,428	3,718,216

東京ペイ信金（施設）増減の明細		
	1）駐車場収入（12ヵ月）	990,000
	2）法人税	-279,800
	3）固定資産税	-101,800
	4）利息	24
	差し引き計	608,424

（以下余白）

令和4年度　監査報告書

令和4年度　根本自治会の決算書及び証拠書類について監査を行ったところ、その執行および経理事務は適正であると認められるので、ここに報告します。

令和5年4月11日

監事　　大谷　修司

監事　　神村　武彦

第３号議案　令和５年度　事業計画書（案）

（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）

１，　令和５年度の「基調］

（１）事業計画の基本的な考え方

これからの自治会は、地域社会においてますます重要な役割を担うことが求められています。地域の課題や問題に取り組むために、住民が一緒になって協力し、地域の発展に貢献することが期待されています。そのためには若い世代の参加を促し、全世代に魅力ある「ひらかれた自治会」に変革する必要があります。新型コロナウィルスが五類に移行され、中止していた活動や新しい取り組みも徐々に活動し始めます。根本自治会が果たすべき役割は多岐にわたりますが、以下のような点に重点を置いて取り組むことが必要と考えております。

【地域のコミュニティづくり】
根本自治会は、地域の住民が集い、意見交換や情報共有を行う場として機能することが重要です。令和５年度は地域のイベントや催しを企画し、住民同士の交流を促進することで、地域コミュニティを形成することに努めます。

【地域の安全・防災対策】
根本自治会は、地域の防災・防犯活動を推進することが求められます。地域の住民が協力して、災害発生時には速やかな情報共有や避難誘導を行うことができるよう、定期的な避難訓練を実施するなど、地域の安全・防災対策に取り組んできます。

【地域の福祉対策】
根本自治会は、地域の高齢者や障がい者などの福祉を支援することも求められます。地域の住民が協力して、必要な支援を行うことで、地域全体で支えあう仕組みを構築することに努めます。

【地域の環境保全】
根本自治会は、地域の環境保全にも取り組むことが求められます。ごみの分別やリサイクルの推進、緑化活動、地域猫の保全などを行うことで、地域の環境保全に貢献したいと思います。

地域の課題に取り組むため、住民皆さんの参加や意見交換を大切にしていきます。地域の住民が一緒になって協力することが、根本自治会の役割を果たすために必要と考えております。自分たちの街は自分たちで創り上げていく、そのような意識で明るく・楽しく・前向きに取り組んでいきます。

［事業計画 ］

１.総会、役員会、組長会等自治会運営に関わる事項

・通常総会　　年１回（４月）
・定例役員会　　毎月１回（通常　第１土曜日　午後６時半～）
・組長会　　小グループの意見交換会、情報交流等を行う
・サポーター　　運営ミーティング等
・研修会　　随時行う
・自治会費の見直し　自治会費の収支シミュレーションし改定案を策定する
・会計監査　　事業報告書、収支決算書等の監査（年１回）

２．根本自治会の維持発展に関わること

・役員（理事）の総務
・役員以外の自治会運営にかかわる人材によるサポーターの協力体制を図る。
・集合住宅世帯者、若い方の加入や自治会活動の参加促進
・近隣地域団体との連携強化
・デジタルの活用の強化（デジタル申請等）

３．会員の親睦と文化事業について

・会員親睦新年会（１月第２週土曜日の夕）
・若年会員や地域の子供を対象としたイベントや親睦会等の開催
・芸術祭、七夕提灯まつり、餅つき大会イベント、他
・Web サイトや根本だより（年３回発行）を通じた広報活動
・市川市自治連、社会福祉協議会主催の会合など、行事への積極的参加

４．　防災及び防犯対策関係

・自主防災組織の円滑運営に向けた全員参加の実証訓練と実用化（関連団体との連携）
・自主防災と市川市避難行動要支援制度との連携
・県道東西にまたがる急傾斜地への対応
・市川市及び地区自治連主催の防災訓練、小学校区防災拠点の体制確立への協力
・防犯パトロール、防犯灯の保全（消防団との連携強化）
・防犯協会主催の行事への参加

５．　生活環境の改善

・市主催の江戸川クリーン作戦への参加（５月末）
・１２分別ゴミの厳格実施とゴミ箱の設置(継続)
・不法廃棄物（放棄自転車等）処理のネットワーク利用
・マナー条例委員としての活動。（原則 月１回）
・「地域猫」施策

６．　根本自治会としての地域への助成・共生

・社会福祉協議会・民生委員との意見交換と会員福祉対策の検証
・高齢者・障がい者の対策～上記４（防犯防災）との連動
・第２消防分団への助成（継続）
・根本発展会の行事への積極的参加協力

・国府神社の行事への協力
・共同募金などへの投入ボックス方式の定着

７．　会館管理関係

・会館の利便性アップや有効活用
・会館管理の役員シェア
・会館料金の振り込みによる入金の検討

８．　根本Ｗｅｂサイト（ホームページ）の活用強化

・コンテンツの充実
・ＳＮＳの活用

（以下余白）

第4号議案

1．一般会計　**令和5年度予算案**

令和5年4月1日～令和6年3月31日

（収入の部）　（単位：千円）

科　目	前年度決算額	本年度予算額	増減額	摘　要
自治会費	1,157	1,170	13	前年比微減
貸室料	548	641	93	コロナウイルスの影響で利用減
市補助金	1,208	385	(823)	地域猫補助、防犯灯電気料
市事務委託費	386	386	0	市業務の代行
雑収入	149	285	136	行事参加費、寄付金（コロナ対応）
小計	3,448	2,867	(581)	
前年度繰越金	3,326	3,856	530	
合計	6,774	6,723	-51	

（支出の部）　単位：千円

科　目	前年度決算額	本年度予算額	増減額	摘　要
会議費	34	45	11	役員会、総会、監査会
文化事業費	273	280	7	根本展・セミナ・地域猫・後継育成
防災事業費	48	71	23	防災行事参加・防災器具購入
防犯事業費	185	199	14	防犯灯電気代等、助成金と相殺
各団体助成金	75	75	0	寿会廃止、第2消防団
報酬費	600	478	-122	事務費.組長費.役員報酬
慶弔費	5	30	25	見舞金・香典料
交際費	169	250	81	連合会費・防犯協会・社祉協議会
備品費	14	30	16	清掃道具等
消耗品費	10	20	10	トイレ用品・食器洗剤等・消毒液
広報費	873	400	-473	「根本だより」、Webサイト
事務費	22	20	-2	事務用品・飲料茶菓子等
設備・予備費	19	260	241	Webサイト等
水道光熱費	401	437	36	電気、水道、ガス
損害保険料	129	40	-89	年間4万円
通信費	34	35	1	電話代、切手代
雑費	27	30	3	
小計	2,918	2,700	-218	
次年度繰越金	3,856	4,023	167	
合計	6,774	6,723	-51	

（令和5）一般会計　流動資産　（予算案）		
	令和4年度実績	令和5年度予算(案)
支出総額	¥2,919,000	¥2,700,000
次年度繰越金	¥3,856,000	¥4,023,000
収入総額	¥6,775,000	¥6,723,000

（令和5年）　特別会計　施設運用基金　（予算案）				
区分	前年度繰越金	増減額	次年度繰越金	摘要
郵貯銀行（施設）	¥447,000	¥0	¥447,000	
ペイ信預（施設）	¥3,270,000	¥608,000	¥3,878,000	仮定
施設基金合計	¥3,717,000	¥608,000	¥4,325,000	仮定
東京ペイ信金（施設）令和5年　増減の明細				
	1）駐車場収入		¥990,000	82500円×12ヶ
	2）法人税		¥-279,800	仮定
	3）固定資産税		¥-101,800	仮定
	4）利息			
	差し引き計		¥608,400	

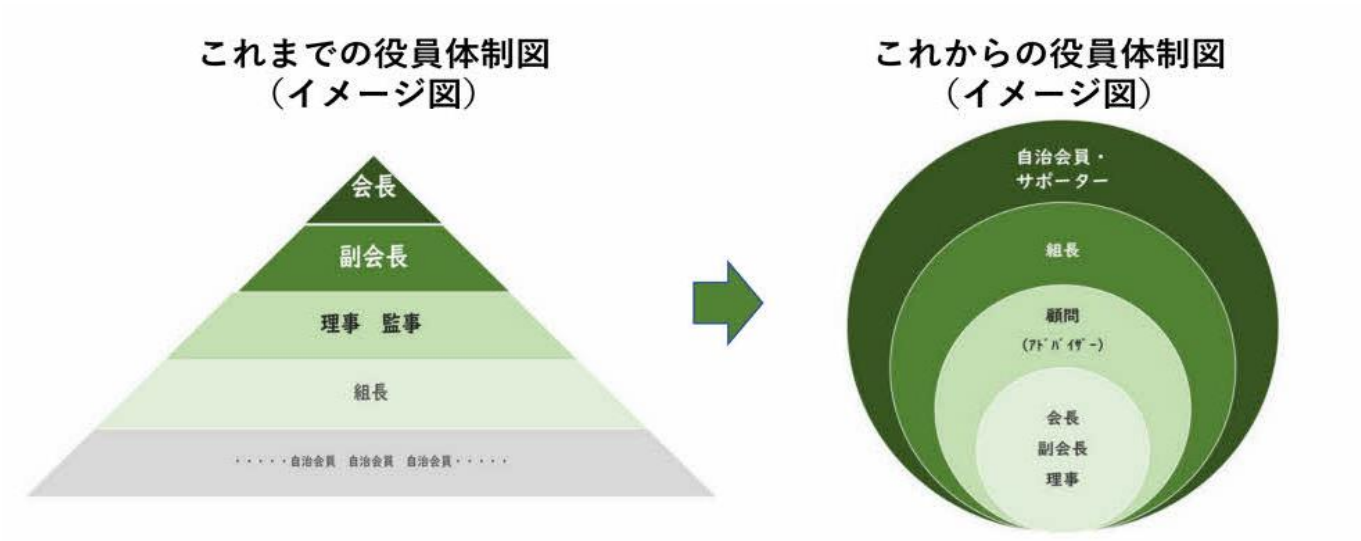
（以下余白）

第５号議案　令和５年度 会長選出及び新体制の提案（案）

根本自治会では、会員の高齢化や役員の担い手不足のため、次世代化や人材の確保等の課題解決に取り組んできました。しかし、本年度から役員の大幅な減少もあり、運営をスムーズに行うために体制の考え方を変えたいと思います。

新体制の基本的な考え方としては、
①若い世代含め、住民が協力しあい、全世代が自治会活動に参加できる体制
②少人数でも運営できる体制
③地域連携がしやすく「ひらかれた自治会」を推進できる体制

従来の役員数が確保できないため「分担制」から「協力制」に体制に変更。
（下図参照）
高齢で退任希望の役員の方には、体調を考慮し引き続き顧問としてご指導頂き、
イベント等の人手が必要な時はサポーターの協力を仰ぎます。



（以下余白）

任期：令和５年４月１日～令和６年３月３１日

役職名	氏　名	郵便番号	住　所	電話
理　事	滝沢よう子	272-0034	市川市市川 4-10-17	713-4512
理　事	関口　克之	272-0034	市川市市川 4-11-20	372-5050
理　事	澤田　友宏	272-0034	市川市市川 4-11-18	718-8586
理　事	不破　祐子	272-0034	市川市市川 4-10-18	371-3645
理　事	山本　直紀	272-0034	市川市市川 4-3-21-207	371-8137
監　事	大谷　修司	272-0034	市川市市川 4-4-17-904	314-1457
監　事	神村　武彦	272-0034	市川市市川 4-11-11	373-8021

令和５年度役員担当部署

総務担当　　：滝沢よう子、関口克之　　・会計担当：不破祐子

防災防犯担当：澤田友宏、山本直紀

福祉環境担当：滝沢よう子、関口克之

＊　根本会館管理者：澤田友宏・山本直紀　（オブザーバー／京本顧問）
＊　根本だより編集長：関口克之
＊　Web サイト管理者：関口克之
＊　循環パートナー：澤田友宏・山本直紀　（オブザーバー／堀井顧問）
＊　マナーサポーターリーダー：滝沢よう子（オブザーバー／山本顧問）
＊　書記：澤田友宏

（以下余白）

根本自治会財産及び備品目録　　令和５年３月３１日現在

区分	名　称　と　数　量	区分	名　称　と　数　量
１不動産関係	自治会館　１棟 鉄骨・スレート構造 床面積 250.26 ㎡ 土地・地積　250.14 ㎡ 一般倉庫　１棟	2　備　品	ＬＥＤポインター　１台 2 ギガＵＳＢ　２個 スキャナー　１台 スクリーン　１式 MAC ブック　１台
	書庫　２個 テーブル　２４脚 椅子　９０脚 椅子収納台車　３台 黒板　２台 電気掃除機　２台 傘立て　２台 柱時計　１台 事務室机　２脚 会議用机　１脚 座布団　１００枚 テレビ　１台 カラオケ装置　１式 根本自治会旗　１式 食器棚　２個 碁盤　３個 将棋盤　３個 流し台　２台 ガスレンジ　１台 ガスレンジ台　１台 ガス湯沸器　１台 冷蔵庫　１台 テント　１張 消火器　６本 展示板　１４組 車椅子　１台 車椅子用スロープ　１式 ＦＡＸ付電話機　１台 扇風機　２台 パソコン　１式 レーザープリンター　１台 プロジェクター　１台 餅つき臼　1 個 餅つき杵　1 ｾｯﾄ 蒸し器　2 個 のぼりセット　4 ｾｯﾄ 七夕提灯まつり　1 ｾｯﾄ	3　防犯灯 電柱	８６箇所
		4 自治会 掲示板	１２箇所
		5 防災倉庫と保管資材	防災倉庫　１棟 発電機　１台 担架　1 台 消火器　６本 救急セット　１式 避難誘導旗　１旗 ロープ　２０ｍ　１式 投光ライト　１台 ラジオライト　１台 ヘルメット　１０個 メガホン　1 台 破壊器具　１式 スコップ　１式 のこぎり　１式 掛矢（大槌）　１式 両つるはし　１式 バール（釘抜き）　１式 パイプカッター　１台 消火用三角バケツ　５個 カート　１台 簡易リヤカー　１台 貯水用ビニ袋　１式
		6 書画骨董・他	油絵　１点 剥製　１点
		7 会館設備	空調設備　４台 煙感知器　２台